

日本熱帯農業学会 第122回講演会 公開シンポジウム

熱帯農業への関心を次世代につなぐ -国際教育連携プログラムの取り組みと課題-

2017年10月21日(土) 14:00~17:30
香川大学幸町南キャンパス
(法学部/経済学部) 1号館 第11講義室

講演

日本・インドネシアの農村漁村で展開する6大学共同プログラム

加藤 尚 氏 (香川大学SUIJI推進室長)

中南米地域における食・農・環境分野の実践的な専門家育成事業

志和地 弘信 氏 (東京農業大学)

ミャンマーの技術協力プロジェクトからみる若手人材育成

田中 耕司 氏 (JICAイエジン農業大学能力向上プロジェクト)

人材育成に向けたしくみづくり

江原 宏 氏 (名古屋大学アジア共創教育研究機構)

グローバル化が加速する今日、様々な分野において、熱帯亜熱帯地域の国々との関係は一層緊密になりつつある。食料の安定的な供給や環境・資源の保全などを通じて、健全な国際社会を長期的に維持していくためには、これまで私たち熱帯農業研究者が抱いてきた「熱帯農業」への関心を次世代につなぎ、新たな時代に活躍できる人材の芽を育てることが重要である。

本シンポジウムでは、「熱帯農業」・「熱帯地域」をキーワードとして、大学等で行われている国際教育連携プログラムの取り組みと課題を紹介いただき、熱帯農業に関わる人材育成のあり方について情報共有と意見交換を行う。

参加費無料

問い合わせ先：第122回講演会事務局(香川大学農学部)

087-891-3073 (10/19まで)

080-3161-1556 (10/20のみ)

後援 香川大学